

富山県庁情報通信網（庁内LAN）クラウド型テレワークサービス導入及び
サービス提供業務公募型プロポーザル公募型プロポーザル評価基準詳細

項番	項目	観点	配点	
1	事業の理解度	サービス利用の背景・目的、サービス導入方針を踏まえた提案となっているか。特に、提案により実現できるテレワークの態様やライセンスの考え方が本県が想定しているユースケースに合致しているか。		200
2	環境の構築作業フェーズのスケジュール・体制	環境の構築作業フェーズのスケジュールや体制及びコミュニケーション計画が適切なものであること。本県の役割が過度なものではないこと。		60
3	運用保守フェーズの体制・サポート	運用保守フェーズのサポート体制が十分であること。県の役割につき過度なものではないこと。運用負荷を軽減する工夫がなされていること。		80
4	利便性	テレワーク利用までの流れがスムーズであること。現行の利便性に係る課題に対し有効な解決策があること。		80
5	可用性	障害を防ぐ対策や障害が起こったときのサポート体制が十分であること。安定運用の実績があること。		80
6	セキュリティ	テレワーク環境からのアクセスがセキュアであることにつき相当の説得力があること。テレワークからの接続に係るもの以外のセキュリティ機能が充実しており、ゼロトラストの実現に効果的であること。セキュアな運用の実績があること。		150
7	将来性・拡張性	ゼロトラストを踏まえた将来構想が説得力があること。将来構想の実現可能性。ゼロトラストの構築の実績。		100
8	その他	その他他社と比べて秀でた特徴・独創性はあるか。		100
技術点計				850
見積評価点		予算限度額の範囲内であるか。		150
		5年間の必要合計額（初年度の導入費と5年間の運用・保守費）が経済的であるか。		